

平成 30 年度第 3 回協働のまちづくり推進委員会議事録

【日 時】平成 30 年 8 月 6 日（月）15 時 30 分から 17 時 00 分

【場 所】市庁本館 3 階 議会第 4 委員会室

【出席委員】加藤宏明委員、工藤恵美子委員、小島慶喜委員、五戸保夫委員、齊藤綾美委員、永渕律子委員、原田加奈子委員

【事務局】市長、総合政策部長、総合政策部次長、市民連携推進課職員

次第 1 開 会

（司会：市民協働グループリーダー）

次第 2 委嘱状交付

○ 市長より、委員へ委嘱状を交付。

次第 3 市長あいさつ

八戸市協働のまちづくり推進委員会の開催にあたり、一言御挨拶を申し上げます。本日、委員の皆様には、御多忙の中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

また、この度は、八戸市協働のまちづくり推進委員会の委員をお引き受けいただき、重ねてお礼申し上げます。

さて、本市では、平成 17 年 4 月の八戸市協働のまちづくり基本条例の施行以来、市民、事業者、行政がそれぞれの役割のもと、対等の立場で協力し合う「協働のまちづくり」に積極的に取り組んでおります。

これまで、当委員会の皆様には、協働のまちづくりの推進にあたり、「市民奨励金制度」や「市民提案制度」での審査や評価を始め、協働の施策に関する効果検証など、多大な御尽力をいただいております。

また、本市では、学生の地域貢献活動を促す「学生まちづくり助成金制度」、地域の課題解決や活性化に向けた取り組みを検討段階から支援する「『地域の底力』実践プロジェクト促進事業」等の事業を展開するなど、協働のまちづくりを推進して参りました。

来年度は、市制施行 90 周年という節目の年であることから、市民とともにこれを祝い、より一層の市勢の発展に向けた契機とするため、市民の皆様が自主的に取り組む事業の募集を予定しており、委員の皆様には応募された事業の審査等において、御協力を賜りたいと考えております。

今後、人口減少や少子高齢化など社会環境が急速に変化する中で、多様化する市民ニーズ、複雑化・高度化する地域課題に対応し、市民主体の魅力的で個性豊かなまちづくりを進めるためには、協働によるまちづくりの重要性がさらに増すものと考えております。

委員の皆様におかれましては、協働のまちづくりのより一層の推進を図るため、それぞれの知識や経験に基づく幅広い見地から、忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

次第4 委員長・副委員長選出

- 委員長及び副委員長の選出を行い、委員長は齊藤委員に、副委員長は小島委員に決定した。

次第5 議事

(1) 協働のまちづくり推進委員会について

- 会議及び議事録の公開について説明し、委員会の承認を得る。
- 事務局より、資料「協働のまちづくり推進委員会について」に沿って、委員会の概要及び活動計画を説明した。

(2) 協働のまちづくり事業概要について

- 事務局より、資料「協働のまちづくり事業概要」に沿って、協働のまちづくり事業概要を説明した。

(3) その他

- 自己紹介並びに当委員会についての意見交換及び市民活動や地域活動の経験について情報交換を実施した。

■委員

- ・市民活動などの経験を活かし、協働のまちづくり推進委員会に参画させてもらっております。
- ・委員会に参画して、市内にはいろいろな活動をしている市民団体があることを知りました。また、奨励金を活用したことで運営できた団体や実施できた事業もあったと思います。
- ・活動団体や市の支援策等の事業についてまだ知らない方も多くいらっしゃると思いますので、今後は、広く周知していくことが必要だと感じています。このことについて、委員会としてできることがあると思いますので、皆さんと一緒に進めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

■委員

- ・まちづくりは、市民活動や地域活動などと協働で進めていくことがこれからの姿だと感じています。これから委員会で皆さんと一緒に審査等を行っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

■委員

- ・これまで、地域の皆さんと関わり、課題解決のサポートをしてきました。
- ・委員会に携わることで、さまざまな団体や取組、その熱意や思いを知ることができ、楽しんで取り組んでいます。今後も前向きに活動の活性化や推進していければと考えています。
- ・また、自分自身も地域の活性化の取組として、学校や幼稚園、保育園に働きかけ、参加してもらい、若い力を取り込むようにしています。大きなイベントを行うことでたくさんの人たちが協力し、地域に根付いた活動となると実感しています。

- ・今後も自分の地域だけでなく、他の地域や活動についても手助けできればと思います。よろしく願いいたします。

■委員

- ・自分の住んでいる地域でどんなことが行われているのかということを知ることが大事だと思っています。何ができるか不安はありますが、いい機会であると感じていますので、どうぞよろしく願いいたします。

■委員

- ・地域コミュニティの希薄さ、また、市が行っているまちづくりやさまざまな事業について知らない人が多いと実感しています。今後は、市の施策や事業を知ること、「地域で子どもを育てる」活動につながるのではないかと期待しています。力及ばないこともあるかと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

■委員

- ・市民活動はさまざま行っていますが、全ての活動に通じるのは、子ども達のために将来大人が何を残していくかということです。
- ・私が所属する団体の多くは、高齢化が進んでおり、今後の課題はどうやって若手を取り込んで盛り上げていくかということです。
- ・委員会では、自分が知らなかった団体や活動を知ることができて広がりを感じており、その一助になればという思いで参画させていただきます。よろしく願いいたします。

■委員長

- ・自分自身の経験や知識を活かしていければと考えております。委員の皆様は、たくさんの活動や経験がおありだとのことでしたので、今後の委員会の中で活発な御発言により御協力いただければと思っております。よろしく願いいたします。

次第6 閉会

(司会：市民協働グループリーダー)